

ほぞんばん  
保存版

だい  
第47集

# めざめ

／ 主体的に差別をなくす生き方を／  
しゅたいてき さべつ いのかた

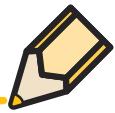


『自分で確かめ、  
正しく判断し、向き合う自分』

今年の「めざめ第47集」では、人権感覚をアップデートし、  
差別をなくす行動につなげる私の生き方を考えていきます。

- ① 「不確かな情報に惑わされない、正しい判断と行動」
- ② 「自分の中にある ふつう・あたりまえを見直そう」
- ③ 「確かな学びを、差別をなくす行動へつなげる」

かてい  
家庭



さいきん、よく子どもの  
泣き声が聞こえるん  
だけど・・・。

しやくしょ でんわ  
市役所に電話した  
ほうがいいわ。

たまには、  
とも 友だちと遊びに  
い 行きたいなあ。

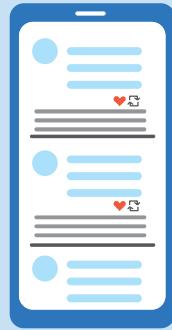
ひとり なや  
一人で悩まなく  
てもいいよ。



かれ じゅっしん  
彼の出身のことで、  
けっこん なや  
結婚、悩んでるんよ。

なに い  
何言ってんの！  
かれ じゅっしん  
彼がどこの出身かで  
こころ か  
あなたの心は変わるの？

## じんけん いしき み わたしたちの人権意識を見つめて



ぜったい  
絶対に  
ゆる  
許せない。

それっておかしいわ。  
なん  
何であかんのか、  
いっしょ き  
一緒に聞きに行こう！

さべつ、さべつ  
差別、差別って  
さわ  
騒がなくても、  
そっとしといたらいいのに。

こんなことがあるはずがないわ。  
かんが  
ちょっと考えたらわかるのに。



がいこくじん  
外国人はダメ  
なんだって。

ちいき  
地域・社会で





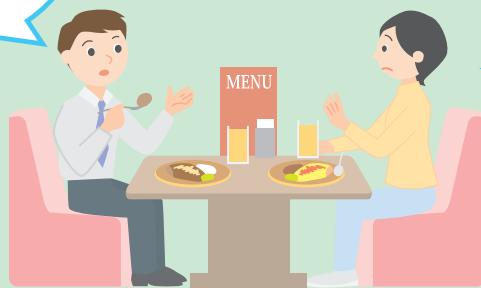
## がっこう 学校・職場で

かいしゃ  
会社のことは心配  
しなくていいからね。

がつ  
9月から、育休を  
ねが  
お願いします。

めんせつ  
面接で、住んでいる  
ところや、親の仕事  
きを聞かれたよ。

じしん  
あなた自身と関係ないこと  
きを聞くのはおかしいわ。



わたしはズボンより  
スカートのほうが  
いいな。

あなたの  
き  
着たい服が  
いちばん  
一番いいと  
おも  
思うよ。

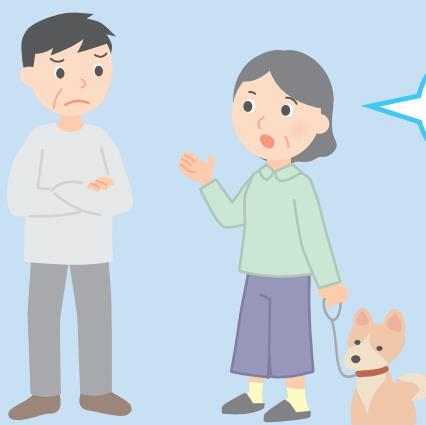


## みょう!

わたしは、<sup>ただ</sup>  
<sup>まな</sup>  
正しく学んで  
さへつ  
差別をしない人になりた  
ひと  
いと思ってるわ。

てつだ  
お手伝いできることは  
ありませんか？

こま  
困ったなあ…

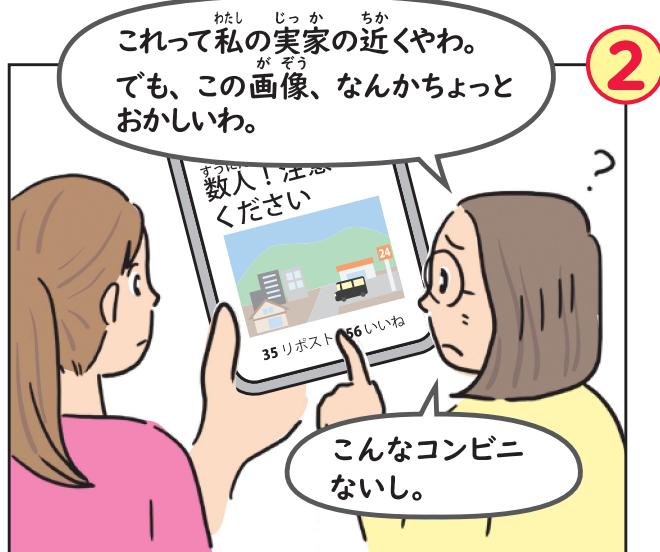


## ワークシート①

# ふたし じょうほう まど 不確定な情報に惑わされない、正しい判断と行動

### 「あなたならどうしますか？」

おお さいがい  
大きな災害のあとにこんな情報がまわってきました。



☆会話の中で気になる部分や気をつけたいことを話し合ってみましょう。

## コラム①

## 【震災後の偽情報による混乱】

1923年に起きた関東大震災では、「朝鮮人が井戸に毒を入れた」という誤った情報が広がりました。その情報の誤りを指摘した人もいましたが、その情報を信じた人々が多く、朝鮮半島出身の人たちを傷つけ、殺してしまうという事件が起こりました。正しい情報と判断があれば多くの尊い命が奪われることはなかつたはずです。

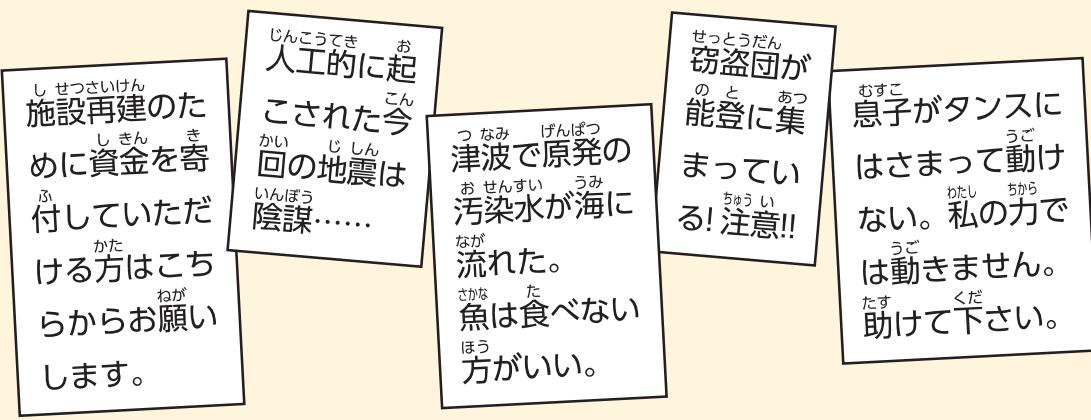


## コラム②

## 【偽情報に振り回されないために】



2024年1月、能登半島地震後に偽情報の注意喚起のために自治体やマスコミによって報道された偽情報の一例です。



SNSなどによって、命が救われた、素早く支援が届いたという例は多くあります。正しい情報もある一方で、不安や差別を助長する情報、人々を混乱させる偽情報も数多く拡散され、マスコミや自治体は人々に注意を呼びかけました。



かんが  
考えてみましょう!



SNSなどは、いつでもどこでも簡単に人と人をつなぐ便利な手段である反面、使い方を誤れば簡単に人ととの関係を悪くする、時には命を奪う手段になります。一人ひとりの責任と人権意識が問われています。

## ワークシート②

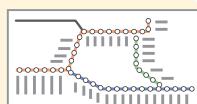
# じぶんなか 自分の中にある「ふつう」「あたりまえ」を見直そう みなお

じぶんなか  
自分の中にある「ふつう」、「あたりまえ」は、あなたの隣にいる人にとっても「ふつう」、「あ  
たりまえ」でしょうか。立ちどまって考えてみましょう。

### りゆうかんが ★ できない理由を考えてみましょう ★

1

電車に乗って行きたい  
ところに行くことが



できる

↔  
できない



2

自分が着たい服を周囲にどう思  
われるかを気にせず着ることが

できる  
↔  
できない



3

銀行の受付で自分の名前を  
書くことが

できる ↔ できない



☆多くの人は「できる」と答えるかもしれません。

では、「できない」と答える人は、なぜ、そう答えたのでしょうか。

## コラム③ 【障害に対する社会モデル】

「障害の社会モデル」とは、障害を本人の問題ではなく、社会の様々な障壁によって生じる問題であると考えることです。変わらなければならないのは、障害者ではなく、周りの環境や人々の意識です。

たとえば、スロープやエレベーターの設置、また、周りの人の援助などがあれば、外出への不安が少なくなります。



## コラム④ 【性の多様性】



生まれつきの「体の性」と、自分が思っている「心の性」がちがうことがあります。また、自分が「好きになる性」や「表現したい性」も様々であり、性はとても多様です。

最近になってようやく、LGBTQ+（性的少数者）の人々の人権が尊重される社会になってきました。しかし、まだまだ周りの偏見や差別のまなざしの中で、自分を否定し、生きづらさを抱えている人々がいます。性に対する、わたしの「ふつう」や「あたりまえ」を問い合わせ、「わたしらしく」生きることが尊重される社会をめざすことが、あらゆる差別をなくすことにつながるのです。



かんが  
**考えてみましょう！**



多くの人が思う「ふつう」ではないからと、誹謗中傷を受け、傷ついている人がいます。多くの人が考える「ふつう」ではないからと、自分を偽り、「ふつう」を演じることでしか自分を守れない人がいます。「あの人は、みんなと違うから」「自分と考えが合わないから」など、違いを認めないことで、つながりを避けていないでしょうか。そこに、偏見や排除の意識が含まれていないでしょうか。

### ワークシート③

## たし まな さべつ こうどう 確かな学びを、差別をなくす行動へつなげる

じんけん けんしゅうかい お かえ みち  
人権の研修会が終わった帰り道です。

1



2



3



4



☆人権の研修や懇談会に参加して、よかつた経験を出し合ってみましょう。

## コラム5

## 【人権の世界基準と人権を学ぶ意味】

これは男の子用、これは女の子用などと、特定の遊びに性別を結びつける風潮が未だに見られます。そうした世間の見方を変えていく。それが世界基準なんです。



これは、性的マイノリティの人形や、髪型や服装を男女の区別なく変えることができる人形の製作・販売をするおもちゃメーカーの担当者の言葉です。言葉の中の「世界基準」とは、誰もが自分らしく生きていける社会があたりまえであるという意味で使われています。さて、わたしたちの人権基準は、この方の言う「世界基準」にあるでしょうか？ 人権を学ぶ目的の一つはここにあります。

## コラム6

## 【言うのをためらわせる原因】

子どもたちが自分の『住んでいる地域』を言っても  
差別されない社会をつくってほしいなあ。



「あんたはどこの人や」と聞かれたときに、一瞬ためらうのはそこに部落差別があるからです。また、おばあさんの言葉の「 」に「性に関すること」「親の職業」「国籍」などを入れてみたらどうでしょう。自分を明らかにすることで差別を受けるリスクを背負う人々は多くいるのです。



## かんが 考えてみましょう！



「LGBTQ+の人たちが学校や職場でカミングアウトしにくい」「在日韓国・朝鮮人の人たちが本名ではなく通名で生活する」「アイヌの人たちが自分の出身を隠す」「ハンセン病元患者の中には、自分が生まれ育った所に帰れない」という人たちもいます。なぜ、言いにくいのか。わたしたちは、部落差別をはじめとする様々な人権問題について積極的に学び、正しく判断し、差別を許さない行動に結びつけることが必要です。

# 人権問題・同和問題に関する考え方について〈令和5年度「人権・同和問題」に関する市民意識調査 結果〉から考えてみましょう。

## ○人権学習に関わって

### 1. あなたは、人権学習のあり方についてどのように考えていますか？

- もっと学習したいと思う (23.7%)
- 一応の理解を持っているつもりなので、あまり学習する気はない (64.5%)
- 自分には関係のことないので、学習する気はない (6.8%)



人権学習に対して消極的な意見が多いという結果が出ています。正しく理解している人もいるでしょうが、中には、インターネットやSNS、うわさ話などで見聞きした被差別部落への誤った情報を信じて、偏見や決めつけにつながっていることがあります。こうした誤った情報や考えは、正しく学び、正しく知ることで人権感覚をアップデートしていくことが大切です。

### 2. 被差別部落であることを理由に家を買うのをやめた。

☆これは差別だと思う。



町内学習懇談会や人権研修、当事者の思いを聞くことを通して、「なぜ差別があるのか」「その差別は自分とどう関わっているのか」など、人権学習を学ぶ回数が多いほど、被差別部落に対する正しい理解が深まっていることがわかります。

## ○人権感覚の高まり

☆これは差別だと思う。

管理職の採用試験で、得点が高かった女性よりも、産前産後休暇や育児休暇で長期間休まないと考えて、男性を登用した。



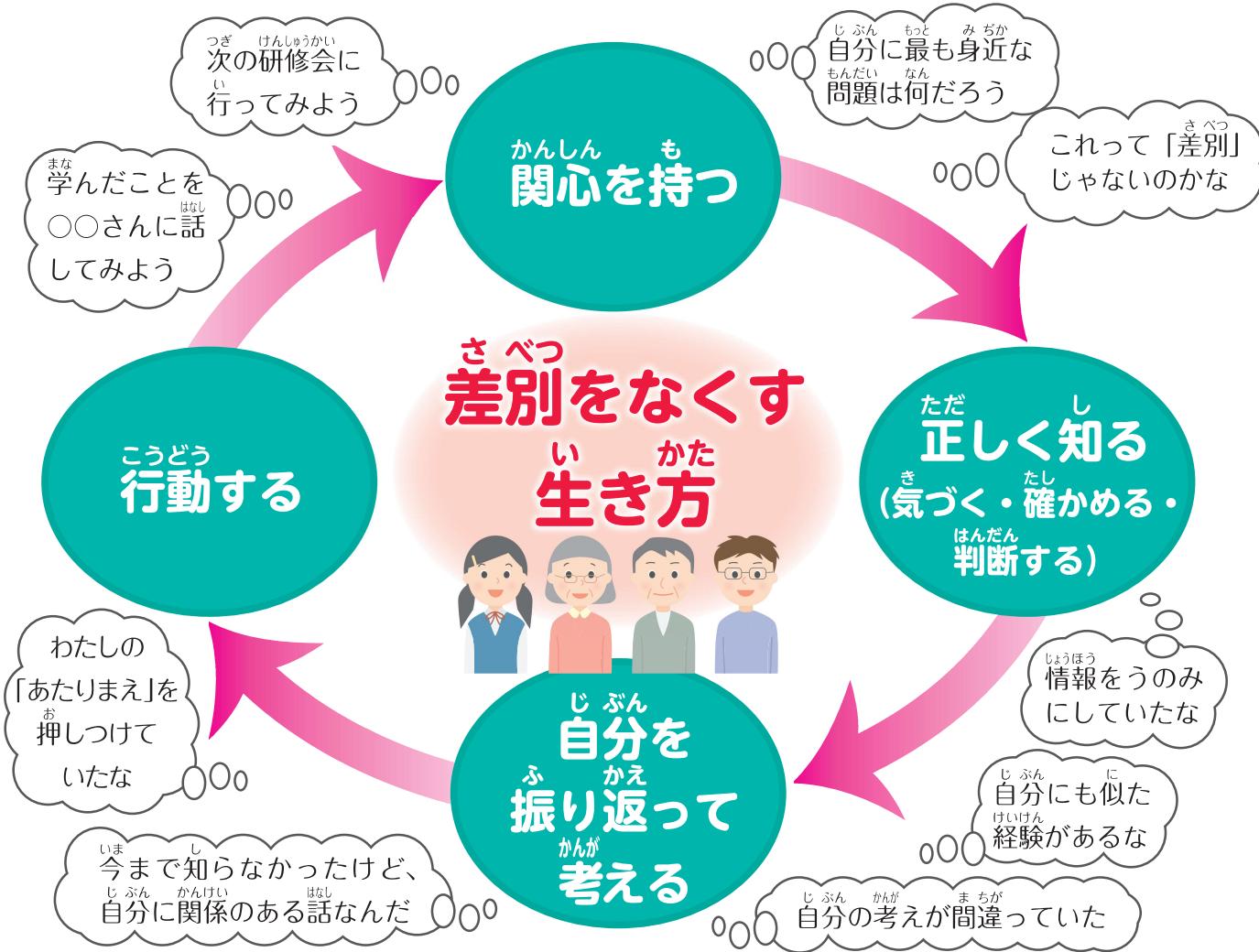
2013年 68.8%

2018年 74.5%

2023年 81.0%

☆この結果の背景を考えてみましょう。

# ☆ 差別をなくす主体的な生き方 ☆



かんが  
考えてみましょう!



じぶん こ かぞく たいせつ ひと さべつ  
自分の子どもや家族、大切な人が差別されていたら、「差別があるのは  
ざんねん ひと じぶん かんけい  
残念だ」と人ごとにはしないでしよう。「自分には関係ない」とほおって  
おかないのでしょう。

さべつ やさ おも こころ  
差別は優しさや思いやりなど心がけだけではなくせません。また、「こ  
こまで知ったから終わり」「いつまでするの」と立ちどまっていてもなく  
せません。差別をなくす主体的な生き方をするためには、一人ひとりが正  
まな つづ じんけんかんかく  
しく学び続け、人権感覚をアップデートしていく必要があります。

さべつ  
差別をなくすのは、わたしたちです！



くさつしどうわきょういくすいしんきょうぎかい 企業活動部会 じんけん にゅうせんさくひん  
草津市同和教育推進協議会 入選作品

### おも ポスターにこめた思い

私は学校の人権学習で人の事を勝手に決めつけてはいけないという事を学びました。例えば目の前にいる人がどんな人なのか判断する時、学歴や学生時代の成績や周りの評判という情報だけで目の前にいる人をどんな人かと決めるのではなく、今のその人自身はどうなのかということをしっかり自分の目と心で確認して、その人の中身もしっかりとみて欲しいという思いを大好きなハンバーガーにこめて描きました。

人権とは、「すべての人が生まれながらにして持つ、幸せに生きる権利」です。この基本的人権は、日本国憲法を貫く精神であり、近年の部落問題をめぐる裁判においても、いわゆる「差別されない権利」を認める判決が、東京高裁で出されています（2023年6月）。

ねん がつ くさつしどうわきょういくすいしんきょうぎかい  
2024年9月 草津市同和教育推進協議会  
くさつしきょういくいいんかい  
草津市・草津市教育委員会

じむきょく くさつしりつじんけん けいはつ きょういくがかり  
事務局 草津市立人権センター 啓発・教育係  
〒525-0032 草津市大路2丁目1-35  
(キラリエ草津・3階)  
TEL 077-563-1765  
FAX 077-563-7070